

各 位

2018年8月13日

ダイビル株式会社

豪州・シドニー中心地区におけるオフィスビル開発プロジェクト取得 「275 George Street」

ダイビル株式会社は、2018年度を初年度とする中期経営計画「“Design 100”プロジェクト Phase-II」において、「海外事業の推進（ベトナム事業拡大、豪州他への展開）」を重点施策の1つとして掲げ、5年間で1,200億円（そのうち海外投資が400億円）の投資を計画しております。

その一環として、当社にとって豪州1号案件となる、シドニー中心地区におけるオフィスビル開発プロジェクトの取得に関する契約を豪州ゼネコン大手である John Holland Group (JHG) との間で締結するに至りました。

本プロジェクトは、当社が JHG グループから土地を取得し、当該区画におけるオフィスビル開発業務を JHG グループに委託するというスキームをとっております。

なお、本取得の成立は、豪州関係当局による投資許可が条件となります。



完成予想図

■プロジェクト概要

(1) 所在地	275 George Street, Sydney, NSW, Australia
(2) 敷地面積	626 m ²
(3) 貸床面積	7,274 m ²
(4) 竣工年月	2020年6月（予定）
(5) 構造	鉄筋コンクリート造（RC造）
(6) 規模	地上15階、地下3階
(7) 用途	事務所、一部店舗

News Release

■プロジェクトの特色

・ 抜群の好立地

豪州最大都市であるシドニーCBD（中心業務地区）において、その中心を南北に走る幹線道路 George Street に面し、CBD 内主要駅の一つ Wynyard 駅にも隣接する大変優れた立地です。近年、シドニーCBD では George Street 上に建設中のライトレール（路面電車／2020 年完成予定）、Wynyard 駅上の再開発、Barangaroo 地区の再開発、地下鉄新線の建設など、主に西側エリアを中心にインフラ整備や再開発が進められており、本件立地の優位性は将来更に高まると考えています。

・ 高品質のビル

シドニーCBD において、高品質、かつ当マーケットにおいて最もテナント需要が豊富な貸室規模（1フロア約500平米）に対応するオフィスビルを提供します。環境性能認証として Green Star および NABERS Energy を取得する予定です。また、入居テナント用のロッカー・シャワールーム、駐輪場を設置し、自転車を含む多様な通勤方法にも対応しています。

・ 信頼のプロジェクトチーム

本プロジェクトの施工を担当する John Holland は、豪州および海外で 65 年以上の歴史を持ち、豪州の非住宅部門の建設契約請負高で 第 4 位を誇る大手ゼネコン（※） です。地下鉄や空港などのインフラ建設に豊富な実績を持っています。

また、全世界で 運用資産残高が 10 兆円を超える大手不動産運用会社 TH Real Estate がアセットマネジャーとして本プロジェクト全体の管理を行います。

（※）出典:HIA-CoreLogic Construction 2016/17

■ダイビルの海外事業

当社はこれまで海外事業として、2012 年にベトナムホーチミン市 1 区の中心地区に位置する A クラスオフィスビル「サイゴン・タワー」、2014 年に同国ハノイ市ホアンキエム区の中心地区に位置する A クラスオフィスビル「コーナーストーン・ビルディング」を取得、2017 年にはベトナムにおける新規開発プロジェクトに参画（その後、第三者に売却）するなど、ベトナムを軸として海外事業を展開してまいりました。当社は引き続き、ベトナムにおける日系企業としてのオフィスビル事業の先駆者として、同国での事業活動を着実に拡大していく方針です。

一方で、ベトナムのオフィスマーケットの規模や近年のマーケットの過熱などを鑑み、第 2 の海外投資先として、マーケットの透明性・流動性が高く、今後も安定した経済成長・人口増加が見込める豪州に着目し、オフィスビル取得に向け検討を進めてまいりました結果、今般、本件の成約に至りました。

今後は、ベトナムに加えて豪州を第二の軸と定め、海外事業を展開してまいります。

News Release

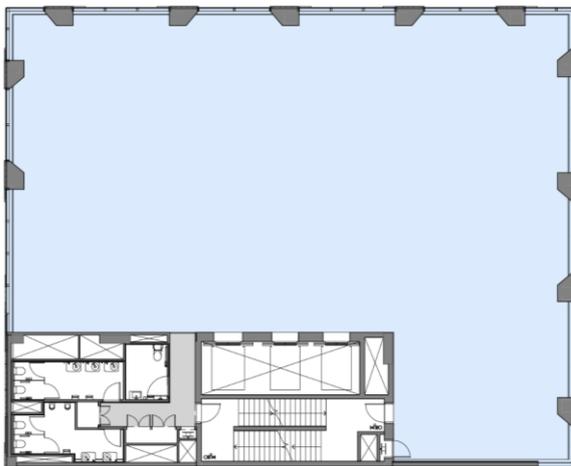
■参考画像



現在の様子（既存建物取壊中）



本プロジェクト所在地



オフィス基準階平面図



立面図（北側）

【お問合せ先】 ダイビル株式会社 海外事業室長 片桐・同室課長 熊田 TEL：06-6441-1371